

「しがぎん」 カーボンニュートラルローン 未来よし

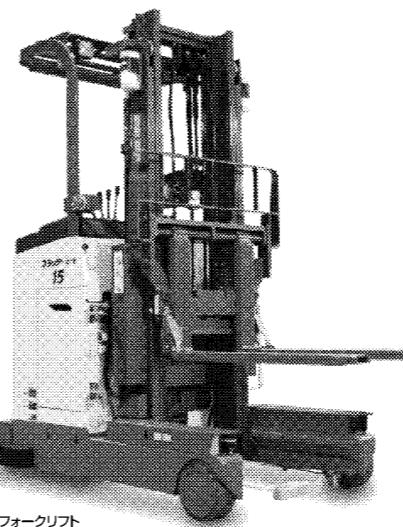
滋賀銀行は環境保全に役立つ取組みに限定して適用する金利プランに加え、「琵琶湖原則支援資金(PLB資金)」「エコ・クリーン資金」「エコ&耐震住宅ローン」「セレクトリフームローン(エコ&耐震)」のご利用を通じて削減された温室効果ガス(CO₂)の排出量を、当行が独自に定めた基準で金額換算し、財団法人滋賀県水産振興協会が行う「ニゴロブナ」と「ワタカ」の放流事業の一部に資金を拠出。「ふなすし」といった湖国の食文化(スローフード)の保全に貢献します。

未来の地球のために、今できること。

SHIGA BANK



ニチユ



日本輸送機株式会社

昼間は有人。夜間は無人。

これから無人搬送車を導入されるお客様へ新たな選択肢の登場です。乗車が可能となった新発売の「ライダータイプ無人フォークリフト」は、自動運転も有人運転も1台で切り替えられる汎用性の高さが魅力です。

簡単切替



- 物量ピーク時には、機動力の高い有人運転に切り替えて柔軟に対応できます。
- 万が一のシステムダウン時には、有人に切り替えると作業が停滯しません。
- 無人エリアでの稼働率が低い時には、有人作業エリアにも使用が可能です。

<http://www.nichiyunet.co.jp/>

滋賀県産業界2012



活発な議論が繰り広げられた「近江の工場長サミット2012」(10月30日、大津市で開催)

活発な議論が繰り広げられた「近江の工場長サミット2012」(10月30日、大津市で開催)。内閣府による2009年度の県民経済計算によると、県内総生産に占める製造業の割合は約10.0%である。一方、松下電器産業は、中国で生産する部材の力を導入するため、大阪ガスの高橋工場長は、松本毅技術戦略本部長のノベーションの研究開発が主要なテーマである。一方、松下電器産業は、中国で生産する部材の力を導入するため、大阪ガスの高橋工場長は、松本毅技術戦略本部長のノベーションの研究開発が主要なテーマである。



関西と中部を結ぶ主要な鉄道や道路を通ると、主に関西に本社を置く大手企業の工場が沿線に次々と現れる。エレクトロニクス、自動車、機械、化学、食品、住宅機器、日用品、医薬などさまざまな業種にわたる滋賀県の調べによると、上場企業を中心とした製造拠点は約150に上る。

民間の研究拠点も約50あり、開発から製造にいたるモノづくりの一一大集積地を築いてきた。

巨大な消費地の京阪神に近接し、中部と北陸の経済圏にもつながる恵まれた立地条件で、製造業を集積させてきた。内閣府による2009年度の県民経済計算によると、

工場長サミットで意見交換

業などの第2次産業の比率は41・2%と都道府県別で全国トップ。海上に臨海地域に適する素材型

技術革新が課題に

接していない内陸県として、異例の高さを握る。

産業界の構造転換進む

滋賀県の製造業が事業ネットワークの推進や、環境ビジネスをはじめとする新産業の振興に力を入れている。これまで滋賀は関西、中部、北陸の結節点にあたる好立地を生かし、大手メーカーの研究開発、製造拠点を数多く誘致し、豊かな土を築いてきた。しかし、電機を中心組み立て型産業の生産縮小が続き、次代の成長には協業による新たな価値やビジネスモデルの創出を迫られている。そこで再生の力を持るのは、モノづくりの拠点性の高さと、琵琶湖の保全に象徴される環境事業など新市場の広がりだ。滋賀の製造業の果敢な挑戦が始まった。

新たな事業モデルに挑戦

一方、積極的な経営方針としては、滋賀県に本社や製造拠点を置く日本企業などが、韓国に薄型電気硝子が、韓国に薄型ディスプレー用の基板力をラス製造・販売子会社を設立して、国内で「極生

月に開設した。13年9月で整えるのは、これが初めてだ。国内で「極生

産を続けてきたリスクの分散や、低コスト生産

の超円高や原材料費高騰の継続などによる国内

と対策を講じている。

滋賀が今後も経済力を

競争力を落とし始める。09年度の県内総生産は5兆7千億円と前年度比で2・7%減少した。全都道府県平均の同3・9%減に比べ、減少幅は小さいものの、超円高や原材料費高騰の継続などによる国内

と対策を講じている。

滋賀の優位性について

滋賀の優位性について